地域づくり推進交付金活用事業

和田地区

令和5年度

交付金額:550,000円

取組み1 広報誌「わだのできごと」発行

和田地区地域づくり協議会(総務・広報部会) 主催

(1) 目的

地区内のできごと・お知らせ・課題について情報発信することにより、 地域への関心を高め、地域づくりを推進します。

(2) 取組み

月1回発行

今年度は、新型コロナウィルス感染症が5類に移行されたことに伴い、 各団体の事業や、地域の伝統行事が復活したので、その様子を多く取り 上げました。

(3) 今後の展開

和田地区の情報をわ かりやすく掲載するこ とを心がけ、発行を続 けていきます。



取組み2 健康講座・買い物支援

和田地区地域づくり協議会(福祉・健康部会) 主催

(1) 目的

地域住民が自ら学ぶことにより、フレイル予防や健康意識の向上が図られることを目的に健康講座を開催しました。

また、「買い物に困っている。」、「近くにお店がない。」などの高齢者の声を受け、買い物支援の一つとして移動販売を開始しました。

(2) 取組内容

フレイル予防・介護予防の一環として、関係地区担当職員協力の

もと、健康講座を年8回開催しました。

また、地域の歯科医師を講師に迎え、「歯周病」をテーマに講座を開催しました。





地域づくり協議会福祉健康 部会委員を中心とした住民有 志で検討し、令和5年10月から移動販売を実施しました。移 動販売に来た方やスタッフの 意見を取り入れ2か月に1度



実施することになりました。より多くの方に来ていただけるよう工 夫をしながら実施しました。

どちらの事業も住民の交流が図られ、生きがいや地域のきずなを 深めることにつながりました。

(3) 今後の展開

健康講座は誰もが参加できるような雰囲気づくり、ニーズに合った講座内容を検討します。

買い物支援は工夫しながら継続していくとともに、送迎や、自家 野菜の販売などを検討し、さらに地域の交流の場となるように発展 させていきます。

取組み3 あいさつ運動

和田地区地域づくり協議会(子育て支援部会) 主催

(1) 目的

大人から子どもに声をかける「あいさつ運動」を推進しています。

あいさつをすることで、見守り活動とともに、子どもにとっても住み良い地域にすることを目指しています。

(2) 取組内容

啓発推進リーフレットの作成と全戸配布(年1回)

「松本市子どもの短歌」から、地元芝沢小学校・高綱中学校の児童生徒の作品を選出しリーフレットに掲載しています。

また、地域の風景や、伝統行事の写真を入れ、より手に取って見てい ただけるようにしました。

(3) 今後の展開 今後も推進活動を 続けていきます。



取組み4 花卉栽培PR・環境整備事業

和田地区地域づくり協議会(環境・振興部会) 主催

(1) 目的

地区特産である花卉栽培をPRしています。また、花のある地域として、環境整備(一級河川の三間沢川の河川敷清掃、花壇整備)を行い、環境と産業振興の向上を目指しています。

(2) 取組み

花卉のPR:地区特産の花の配付(町会、臨空工業団地等 の企業) 公民館や運動広場など、公共施設の敷地の花壇は、地づくりセンター職員や町会長で管理しています。

河川敷環境美化作業:町会ごとエリア分け分担し、機材を使った作業を実施。河川敷法面の急斜面での作業で、危険で重労働です。





(3) 今後の展開

和田地区は花卉栽培が盛んであり、農業振興や景観等を考慮し、今後 も地区特産の花卉のPRを検討していきます。

河川敷の環境美化作業は危険を伴う重労働で、高齢化が進む中、町会の負担も大変大きいです。しかしながら、地域にとっては重要で必要な作業ですので、町会への財政的支援を含め、今後も無理のない範囲で続けていけるよう検討していきます。

取組み5 指定避難所整備事業

和田地区地域づくり協議会(防災・安全部会) 主催

(1) 目的

指定避難所に必要な防災備品をあらかじめ整備しておくことにより、災害発生時の避難環境をより良いものとし、避難者の健康悪化を防ぎます。



(2) 取組み

指定避難所に暖房機器(ジェットヒーター)を整備しました。

(3) 今後の展開

避難所運営訓練を行う中で、災害時に何が必要かを検討。必要な備品を整備し、災害に備えていきます。

取組み6 「地域学習テキスト」改訂版発行

和田地区地域づくり協議会(文化・教養部会) 主催

(1) 目的

在庫がわずかとなった「地域学習テキスト」の改訂版を発行することにより、地域に対する郷土愛や親近感、町会活動への参加意識の向上を図ります。

(2) 取組み

令和2年2月に発行した「地域学習テキスト」の内容を再点検し、改訂版 を発行しました。

(3) 今後の展開

地域に関心を持ってもら うために、テキストの活用方 法について検討していきま す。在庫状況を把握するとと もに内容について適切な時 期に改定の検討をしていき ます。

